社会福祉法人興部町社会福祉協議会

平成２９年度　事業計画

平成29年度社会福祉法人興部町社会福祉協議会事業計画

基　　本　　方　　針

継続する少子高齢化・人口減少により、孤立や経済的困窮を要因とする様々な生活課題は引き続いて顕在化しており、住民相互の「つながり」や生活課題を地域の中で受け止める体制づくりが急務となっています。

平成27年4月からの介護保険法改正による地域包括ケアに向け「介護予防・日常生活総合支援事業」が創設され、今後ますます増大する福祉・介護の人材需要に向けた人材の確保・育成も喫緊の課題となっています。

このため、興部町社会福祉協議会は町民に求められている役割を認識しつつ、地域住民の生活課題解決に向けた体制づくり、訪問介護、在宅福祉サービス事業の経営さらに指定管理者制度としての老人デイサービス事業、高齢者生活支援ハウス事業におきましても経営努力を最大限に発揮し、「町民誰もが安心して暮らし続けることのできる地域社会の実現」に向けて福祉関係機関との密接な連携と協働のもと各種事業に取り組んで参ります。

事業名　　【法人】

１－１．　　社協運営

事業計画

企画目的・効果

適切な会務の運営により法人としての透明性の確保を図り、地域福祉の健全発達を促進する。研修等を通じ役職員の資質向上、社会福祉活動へ関心を持ち、町民の参加を促進していくことにより福祉の活性化を図る。これらの活動を通し、福祉活動を推進するための土台を作る。

事業対象者	町民全般

内容・計画

・三役会議　3回
・常任理事会　3回
・理　事　会　4回
・評議員会　3回
・監査4回（経理監査・事業監査）
・評議員選任解任委員会(不定期開催)
・外部指導監査（吉岡経営センター）
・職員研修、管理（職員の資質向上）
・財務管理
・研修（役員・職員）
・運営会議

〈役職員研修等　13件〉

オホーツク管内社協会長局長会議①
全道社協会長局長研究協議会
網走管内社協職員連絡協議会自主研修
全道社協新任職員研修会
経理職員研修
オホーツク管内社協局長会議
全道社協法人役員研修
オホーツク管内社協会長局長会議②
管内社協専門員意見交換会
地域に理解され支持される社協づくり研修
全道社協職員研究協議会
オホーツク管内事務局長連絡協議会
オホーツク管内事務局長連絡協議会

＜福祉学習 体験学習・講師派遣 等＞
・町内の学校への福祉学習、総合学習への講師派遣
（高齢者疑似体験、車椅子体験、ボランティア論 等）
・町内での勉強会等への協力
（ふまネット等）

事業名　【法人】

１－１．　社協運営

収支予算

収入	合計 14,024,000 円	支出	合計 14,024,000 円

（収支差額　0　円）

	今年度予算	前年度当初予算
会費収益	1,949,000	1,961,000
個人会費収入	1,583,000	1,591,000
法人会費収入	120,000	120,000
特別会費収入	216,000	220,000
団体会費収入	30,000	30,000
寄附金収入	1,650,000	1,650,000
経常経費寄附金収入	1,650,000	1,650,000
経常経費補助金収入	10,423,000	13,802,000
人件費補助金収入	9,973,000	13,352,000
運営補助金収入	450,000	450,000
受取利息配当金収入	2,000	2,000
その他の収入	0	26,000
雑収入	0	26,000
前期末支払資金残高より	0	476,000
計	14,024,000	17,917,000

	今年度予算	前年度当初予算
人件費	9,974,000	13,352,000
役員報酬	0	3,105,000
職員給与	6,831,000	6,631,000
職員賞与	1,531,000	1,524,000
中小企業退職金共済掛金	306,000	306,000
法定福利費支出	1,306,000	1,786,000
事業費	31,000	15,000
通信運搬費	15,000	10,000
賃借料	11,000	0
消耗品費	5,000	5,000
事務費	2,785,000	3,032,000
福利厚生費	26,000	43,000
旅費交通費	285,000	278,000
研修研究費	266,000	436,000
事務消耗品費	435,000	445,000
印刷製本費	56,000	77,000
通信運搬費	278,000	317,000
業務委託費	98,000	98,000
手数料	41,000	34,000
保険料	200,000	258,000
賃借料	358,000	327,000
土地・建物賃借料	50,000	50,000
租税公課	42,000	65,000
保守料	61,000	68,000
渉外費	81,000	82,000
諸会費	200,000	205,000
車輌燃料費	156,000	168,000
車輌費支出	147000	76000
修繕費	5000	0
会議費	0	5000
職員被服費	0	0
積立資産支出	1,000	1,000
興部町社協積立資産支出	1,000	1,000
各事業へ活用	1,220,000	1,517,000
当期末支払残高	13,000	
計	14,024,000	17,917,000

事業名　　【法人】

１－２.　　社協運営事業（社協広報事業）

事業計画

企画目的・効果

町民のみなさんに、社協がどんな活動をしているところなのか、いただいた寄附や募金を何に活用しているのかを、わかりやすく伝え事業への理解や意見を求める。また活動の周知をし利用しやすい環境を整える。

事業対象者	町民全般

内容・計画

①社協だよりの発行

年4回の広報紙の発行を通じ、社協活動・福祉情報・サービス情報の啓発に努め、町民がサービス等に参加・利用しやすい環境づくりを行う。

内容

・総務　・デイサービス　・高齢者支援ハウス　・地域事業

・共同募金　・ボランティア活動普及事業　・寄付金報告　等

収支予算

収入	合計 69,000 円	支出	合計 69,000 円

（収支差額　0　円）

	今年度予算	前年度当初予算		今年度予算	前年度当初予算
自主財源	69,000	248,000	**事務費**	69,000	248,000
			広報費	69,000	248,000
計	69,000	248,000	計	69,000	248,000

事業名　　【法人】

１－３.　　社協運営事業（機材貸し出し事業）

事業計画

企画目的・効果

地域の福祉活動への映像機器の貸出しを行い、福祉活動の啓発・充実につなげる。
町内の葬儀等で希望される自治会にパソコン・ﾌﾟﾘﾝﾀｰ等の貸出を行い、親族・町内会の負担の軽減につなげる。

事業対象者	全町民

内容・計画

①地域の福祉活動等への機材の貸し出し
・自治会福祉活動等への機材、DVD等の貸出し
（プロジェクター・スクリーン・DVDプレーヤー・スピーカーなど）
地域の集まりや交流会等で使用いただくことで、内容を広げ、社会福祉事業・共同募金事業の映像化を合わせて実施し、地域住民へのわかりやすい周知を行う。

②葬儀用具貸し出し
・葬儀に伴う使用用具の貸出し支援を行い、親族・自治会負担の軽減を図る

※利用料

・プロジェクター・スクリーン・ ・パソコン・プリンターの貸し出し・・・・・・・・ （集会看板、献花札・葬儀役員などの印刷が可能）	1回	1,000円
・献花札　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1枚	50円
・ロール紙（葬儀役員など）・・・・・・・・・・・・・	1枚	200円

収支予算

収入	合計 1,000 円	支出	合計 1,000 円

（収支差額　0　円）

	今年度予算	前年度当初予算		今年度予算	前年度当初予算
事業収入	1,000	1,000	**事業費**	1,000	5,000
利用料収入	1,000	1,000	消耗器具備品費	1,000	5,000
自主財源		4,000			
計	1,000	5,000	計	1,000	5,000

事業名　【在宅福祉サービス】

2.　在宅給食サービス事業

事業計画

企画目的・効果

定期的に安定した食事を届けることにより、対象者の健康維持を図るとともに、食生活の改善、地域からの孤立化の防止、潜在する福祉ニーズの把握などを行い、福祉の向上を図る。

事業対象者	おおむね65歳以上の独居・75歳以上の夫婦世帯、40歳以上の障がい者世帯

内容・計画

本人やご家族などからの事業利用希望をいただき
聞き取りを行ったうえで、サービスの利用を決定する。

① 毎週木曜日　夕食を配食

② 利用料　300円

③ 配食ボランティア団体「つくしんぼう」協力のもと実施

収支予算

収入	合計 1,008,000 円	支出	合計 1,008,000 円

（収支差額　0　円）

	今年度予算	前年度当初予算
経常経費補助金収入	285,000	210,000
地域福祉活動費補助金収入	285,000	210,000
共同募金分配金収入	150,000	100,000
一般募金配分金収入	150,000	100,000 0
事業収入	300,000	229,000
利用者負担	300,000	229,000
自主財源	273,000	307,000
計	1,008,000	846,000

（円）

	今年度予算	前年度当初予算
事業費	1,008,000	846,000
消耗器具備品費	10,000	11,000
保険料	81,000	81,000
車輌費	91,000	91,000
車輌燃料費	51,000	55,000
通信運搬費	0	4,000
業務委託費	750,000	579,000
租税公課	25,000	25,000
計	1,008,000	846,000

事業名　【在宅福祉サービス】

3.　在宅ライフサポート事業（在宅介護支援事業）

事業計画

企画目的・効果

在宅で寝たきりの高齢者等の方々に介護用品を支給し、日常生活の援助と経費負担の軽減を図る。

事業対象者	町内に在住し要介護度２以上の高齢者

内容・計画

・ケアマネジャー、また本人などからの事業利用希望をいただき、聞き取りを行ったうえで、サービスの利用を決定する。

① 支給タイプ

① 偶数月　介護パンツ
　奇数月　尿とりパッド
② 毎月　介護パンツ
③ 毎月　介護パンツ＋尿とりパッド
　（枚数に関係なく1袋単位で支給）

② 利用料

介護パンツ　600円
尿とりパッド　200円

③ サービス利用者宅への配達業務

収支予算

収入	合計 159,000 円	支出	合計 159,000 円

（収支差額　0　円）

	今年度予算	前年度当初予算
経常経費補助金収入	64,000	99,000
地域福祉活動費補助金収入	64,000	99,000
共同募金分配金収入	30,000	30,000
一般募金配分金収入	30,000	30,000
事業収入	34,000	48,000
利用料収入	34,000	48,000
自主財源	31,000	49,000
計	159,000	226,000

（円）

	今年度予算	前年度当初予算
事業費	159,000	226,000
介護用品費	159,000	226,000
通信運搬費	0	0
計	159,000	226,000

事業名　【地域福祉】

4.　自治会福祉活動事業

事業計画

企画目的・効果

自治会・自治会福祉委員と協働し、交流や研修の推進を行うとともに、定期的な見守り活動等への情報提供を行い、地域での支え合いを推進することを目的に行う。

事業対象者	町民全般

内容・計画

①福祉委員活動推進会議　実施回数：年2回

②声かけ見守り訪問活動　実施回数：年2回
- 対象：独居世帯65歳以上・夫婦、同居世帯75歳以上
- 見守り訪問時粗品（町指定ごみ袋、赤色大サイズ）
- 助成金…対象者数×@500（年2回助成）

③たすけあい活動
- 自治会単位での交流会・各種研修会などの実施
  1.自治会全体での交流会の実施
  2.高齢者のみでの交流会の実施
  3.災害対策の実施
  4.小地域サロンの実施
  5.その他
- 助成金
  上記区分1種類実施…5,000円　2種類以上…10,000円

④たすけあい活動推進研修会の実施

⑤レクリエーション用具の貸し出し

収支予算

収入	合計 1,238,000 円	支出	合計 1,238,000 円

（収支差額　0　円）

	今年度予算	前年度当初予算
経常経費補助金収入	521,000	451,000
地域福祉活動費補助金収入	521,000	451,000
共同募金配分金収入	140,000	140,000
一般募金配分金収入	140,000	140,000
自主財源	577,000	643,000
計	1,238,000	1,234,000

（円）

	今年度予算	前年度当初予算
事業費	258,000	254,000
消耗器具備品費	114,000	122,000
保険料	24,000	21,000
諸謝金	30,000	30,000
通信運搬費	22,000	21,000
手数料	28,000	20,000
会議費	10,000	10,000
旅費交通費	30,000	30,000
助成金費用	980,000	980,000
計	1,238,000	1,234,000

事業名　【地域福祉】

5.　ボランティア活動普及事業

事業計画

企画目的・効果

ボランティア活動及び町民活動の推進・啓発やボランティア活動者への情報の提供、連絡調整等、地域と人を結びつけるボランティア活動の普及を行う。

事業対象者	町民全般

内容・計画

① ボランティア活動の推進・啓発
② ボランティア登録、管理、連絡調整
③ ボランティア登録者への活動保険加入手続き
④ ボランティアに関する研修会
⑤ 団体支援、助成
①配食ボランティア「つくしんぼう」

⑥ 研修、イベント参加
（ボランティア参加）
①管内ボランティアフォーラム

（職　員）
①管内ボランティア活動推進会議

収支予算

収入	合計 155,000 円	支出	合計 155,000 円

（収支差額　0　円）

（円）

	今年度予算	前年度当初予算		今年度予算	前年度当初予算
経常経費補助金収入	55,000	92,000	事業費	49,000	93,000
地域福祉活動費補助金収入	55,000	92,000	消耗器具備品費	20,000	60,000
			保険料	29,000	33,000
共同募金分配金収入	45,000	25,000	事務費	16,000	106,000
一般募金配分金収入	45,000	25,000	研修研究費	16,000	106,000
			渉外費	0	0
自主財源	55,000	172,000	助成金費用	90,000	90,000
計	155,000	289,000	計	155,000	289,000

事業名　【地域福祉】

6.　災害ボランティアスクール事業

事業計画

企画目的・効果

災害に対応する為、地域の災害イベントと協働し、災害に対する準備を継続して行う事を目的に行う。

事業対象者	町民全般

内容・計画

行政や各団体が行う防災訓練や災害対策に協力・連携し
災害に対する準備を行う。

・9月頃…町主催避難訓練
支援ハウス入居者が避難訓練に参加します。

収支予算

収入	合計 1,000 円	支出	合計 1,000 円

（収支差額　0　円）

（円）

	今年度予算	前年度当初予算
自主財源	1,000	1,000
計	1,000	1,000

	今年度予算	前年度当初予算
事業費	1,000	1,000
消耗器具備品費	0	0
燃料費	1,000	1,000
計	1,000	1,000

事業名　【地域福祉】

7.　福祉活動助成事業

事業計画

企画目的・効果

福祉団体活動を支援し、活動をより円滑に進めていただく事を目的に行う。

事業対象者	町内福祉団体

内容・計画

福祉団体へ助成支援

① 老人クラブ連合会	80，000円
② 身体障害者福祉協会	40，000円
③ 母子寡婦会	40，000円
④ 子ども会	20，000円

収支予算

収入	合計 180,000 円	支出	合計 180,000 円

（収支差額　0　円）

（円）

	今年度予算	前年度当初予算		今年度予算	前年度当初予算
自主財源	180，000	180，000	助成金費用	180，000	180，000
計	180,000	180,000	計	180,000	180,000

事業名　【福祉サービス】

8.　応急援護資金貸付

事業計画

企画目的・効果

生活困難な興部町民に対し、生活の自立に必要な資金を貸付けることを目的とする。

事業対象者	低所得世帯

内容・計画

①対象者
本町に居住し、低所得のため不測の出費等によって生活をおびやかされ、資金の融資を他から受けることが困難な世帯（生活保護世帯を除く）

②貸付限度額
1世帯　50,000円以内

③貸付期間
措置期間1ヶ月を含む6カ月以内（無利子）

収支予算

収入	合計 100,000 円	支出	合計 100,000 円

（収支差額　0　円）

	今年度予算	前年度当初予算		今年度予算	前年度当初予算
貸付事業収入	100,000	100,000	**貸付事業支出**	100,000	100,000
返還金収入	100,000	100,000	貸付金支出	100,000	100,000
財務活動収入	0	20,000	**サービス区分間繰入金支出**	0	20,000
長期貸付金償還金収入	0	20,000			
計	100,000	120,000	計	100,000	120,000

事業名　　【法人】

9.　　葬儀支援サービス事業

事業計画

企画目的・効果

会員（全町民）に対する追悼の意を表すとともに、親族または自治会等の負担の軽減を図る。

事業対象者	全町民

内容・計画

①会葬礼状発行事業
・葬儀に伴う会葬礼状（はがき代）を全額負担

支援の流れ
（1）自治会葬儀担当者：親族と事業利用意思確認、ソーゴーへ発注
（2）自治会担当・親族にてソーゴー(株)担当者と原稿確認
（3）ソーゴーにて印刷、納品

※休日・祝祭日の対応について
興部支店では担当者不在となります。紋別本社☎0158-24-2625
Fax0158-23-2622へご連絡をお願いします。
【上記で連絡が取れない場合は下記へ】
①TEL　090-3777-8921（ソーゴー山市様）
②TEL　080-5832-4628（ソーゴー加藤様）

収支予算

収入	合計 33,000 円	支出	合計 33,000 円

（収支差額　0　円）

	今年度予算	前年度当初予算
自主財源	33,000	43,000
計	33,000	43,000

	今年度予算	前年度当初予算
事業費	33000	43,000
印刷製本費	33,000	43,000
計	33,000	43,000

事業名　　【法人】

１０.　　戦没者遺族対策　［町事業連携協力］

事業計画

企画目的・効果

本町出身の戦没者の御霊に対し、追悼の誠を捧げるとともに、これら戦没者の犠牲の上にもたらされた平和への誓いを新たにすることを目的に事業協力を行う。

事業対象者	戦没者遺族

内容・計画

①慰霊祭忠魂碑管理

②興部町戦没者追悼式準備
- 忠魂碑の清掃依頼
- 物品の発注

③当日
- 忠魂碑参拝準備（テーブル・供花・ローソク準備）、片づけ
- 参拝者への対応
- 引き出物準備

④助成支援
- 興部町遺族会　旭川護国神社参拝補助
- 興部町遺族会　網走地区連合遺族会研修参加補助

収支予算

収入	合計 149,000 円	支出	合計 149,000 円

（収支差額　0　円）

（円）

	今年度予算	前年度当初予算
経常経費補助金収入	149,000	90,000
戦没者遺族対策費補助金収入	149,000	90,000
計	149,000	90,000

	今年度予算	前年度当初予算
事業費	53,000	50,000
消耗器具備品費	23,000	20,000
諸謝金	30,000	30,000
助成金支出	96,000	40,000
計	149,000	90,000

事業名　　【法人】

１１．　　移送サービス車輌整備　［町事業連携協力］

事業計画

企画目的・効果

普通車輌での移動困難な高齢者・重度身障者の移動に使用可能な車輌の整備を通じ、町移送サービス事業と連携し、町内在住の対象者の福祉の向上を図る。

事業対象者	町基準対象者

内容・計画

・車輌点検
・走行管理
・身障用リフトのメンテナンス

車種
・日産　キャラバン
積載
・車イス　最大 4台

収支予算

収入	合計 250,000 円	支出	合計 250,000 円

（収支差額　0　円）

	今年度予算	前年度当初予算
経常経費補助金収入	250,000	439,000
地域福祉活動費補助金収入	250,000	439,000
計	250,000	439,000

	今年度予算	前年度当初予算
事業費	250,000	439,000
消耗器具備品費	20,000	20,000
保険料	108,000	138,000
車輌費	94,000	213,000
車輌燃料費	28,000	28,000
租税公課	0	40,000
手数料	0	0
修繕費		
計	250,000	439,000

事業名　【地域福祉】

１２.　歳末たすけあい事業　［共同募金委員会委託事業］

事業計画

企画目的・効果

共同募金運動の一環として、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得てさまざまな福祉活動を重点的に展開するものへの協力を行う。

事業対象者	・70歳以上の独居世帯で年末をおひとりで過ごされる方 ・80歳以上の高齢者夫婦世帯で年末をご夫婦のみで過ごされる方

内容・計画

平成28年度実施事業
「年末おせち料理配布事業」

平成29年度実施事業（予定）
「年末おせち料理配布事業」

収支予算

収入	合計 295,000 円	支出	合計 295,000 円

（収支差額　0　円）

（円）

	今年度予算	前年度当初予算		今年度予算	前年度当初予算
共同募金分配金収入	265,000	250,000	事業費	295,000	280,000
歳末たすけあい配分金収入	265,000	250,000	食糧費	283,000	280,000
			通信運搬費	12,000	0
事業収入	30,000	30,000			
利用料収入	30,000	30,000			
計	295,000	280,000	計	295,000	280,000

事業名　　【受託事業】

１３.　　高齢者等除雪サービス　【町委託事業】

事業計画

企画目的・効果

高齢者や障害者等の世帯が、冬期間においても安心して快適に生活できるように、自力で除雪が困難な世帯に対し、地域において除雪体制の構築を図るとともにこれらの世帯の除雪に要する経費に対して援助を行い、在宅生活を支援することを目的とする。

事業対象者	65歳以上の独居・夫婦世帯

内容・計画

①対象者：おおむね65歳以上の一人暮らしもしくはご夫婦で暮らす世帯で虚弱・障害等の理由で除雪ができない、町内に身寄りのない世帯
②対象期間：12月1日～3月31日
③事業内容：各自治会の協力員の支援により、町の「除雪サービス判定会議」にて決定された利用者へ玄関前から公道まで(幅約1.5m程)の除雪を行う。除雪支援を行う自治会に対し、除雪事業経費として助成を行う。

※委託元である町及び自治会連合会との協議の上、平成26年度から小型除雪機、乗用型除雪機(トラクター・ショベル)での除雪についても助成対象となっております。

収支予算

収入	合計 905,000 円	支出	合計 905,000 円

（収支差額　0　円）

	今年度予算	前年度当初予算
受託金収入	905,000	905,000
高齢者等除雪サービス事業受託金収入	905,000	905,000
計	905,000	905,000

（円）

	今年度予算	前年度当初予算
事業費	35,000	35,000
保険料	3,000	3,000
通信運搬費	15,000	15,000
手数料	5,000	6,000
租税公課	1,000	3,000
消耗品費	3,000	0
賃借料	8,000	8,000
助成金費用	870,000	870,000
計	905,000	905,000

事業名　【福祉サービス利用援助事業】

１４.　福祉サービス利用援助事業　［北海道社協委託事業］

事業計画

企画目的・効果

認知症高齢者など判断能力が十分でない人などが、地域で安心して日常生活が送れるよう、福祉サービスなどの利用手続きや日常的金銭管理などを援助する。

事業対象者	町民全般

内容・計画

①支援が必要な方のニーズ調査活動

②住民説明
- ・制度理解の推進
- ・生活支援員増加・育成へ取り組み

③援助内容
（1）福祉サービスの利用援助
（福祉サービスの情報提供、苦情解決制度の利用の援助）
（2）日常的金銭管理サービス
（預貯金の預け入れの手続き、公共料金などの支払い）
（3）書類等の預かりサービス
（通帳、印鑑などの保管）

④対象者
認知症高齢者、知的障害者、精神障害者などで判断能力が十分でないため、権利の主張や行使が困難な人

収支予算

収入	合計 102,000 円	支出	合計 102,000 円

（収支差額　0　円）

	今年度予算	前年度当初予算		今年度予算	前年度当初予算
受託金収入	102,000	187,000	**事務費**	101,000	56,000
都道府県社協受託金収入	102,000	187,000	研修研究費	47,000	45,000
			事務消耗品費	50,000	10,000
			通信運搬費	4,000	1,000
			繰越金	1,000	131,000
計	102,000	187,000	計	102,000	187,000

事業名　　【在宅福祉サービス】

１５−1.　　ホームヘルプサービス

事業計画

企画目的・効果

自立して安心した在宅生活が送れるよう、事業所の介護福祉士や訪問介護研修修了者が高齢者宅に訪問し、援助を致します。

事業対象者	要支援または要介護の認定を受けている方

内容・計画

サービス

◎　訪問介護事業
◎　介護予防訪問介護事業

*月曜～土曜日（午前６時～午後１０時）
（入浴・排泄・食事介助・掃除・調理・買い物）
生活に関する相談・助言・健康状態の確認、
その他必要な日常の支援を行います。

運営

（１）サービス担当者会議
サービス提供責任者が出席しケース検討会議を行います。

（２）ヘルパーミーティング
*定期的にヘルパー全員が参加して事例検討を行い
情報交換や共通認識を図ります。

年間予定

①ヒヤリハット・苦情事例検討
各事例検討にて問題解決をおこない業務改善を図ります。
②緊急対応と緊急処置
定期的に救命講習を行います。
③生活援助～調理編・掃除編
職員で協力しながらスキルアップを目指します。
④身体介助
各利用者様の身体状況にあった援助を進めるため
その都度、援助内容の検討を行なって行きます。
⑤各種研修会への参加や内部研修
安心したサービスを提供できることを目指します。

事業名　　【在宅福祉サービス】

１５－２.　　介護保険外ホームヘルプサービス（新規）

事業計画

企画目的・効果

障害や高齢のため、自宅での生活を行う上で支援を必要とされる方に対し、介護保険制度の枠に限らずサービス提供を行い、安全で快適な在宅生活を送れるよう支援いたします。

事業対象者	障害や高齢のため、在宅生活の支援を必要とされる方。

内容

サービス

- 窓ふき
- 草むしり
- 散歩、買い物等の外出の付き添い
- 入院中の洗濯

営業日

*月曜～土曜日（午前９時～午後４時）

老人ホームヘルプサービス事業との調整により

事前にご相談を頂き支援日時の調整を図らせて頂きます。

事業名　　【在宅福祉サービス】

１６．　　デイサービス（指定管理者制度）

事業計画

企画目的･効果

・安心・安全・居心地のいい場所にするため、常に「思いやり」や「やさしさ」のある、ご利用者様の立場に立ったサービスの提供に努めます。

・介護計画に基づいたサービスを通して、利用者様やご家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ります。

デイだより「ホット☆デイ☆ホット」

野菜作りと収穫

興部中学校福祉学習

趣味活動や作品作りの様子

事業対象者	要支援または要介護の認定を受けている方

内容･計画

サービス

・通所介護事業

・介護予防通所介護

※月曜日～土曜日　（午前１０時～午後３時３０分）
（入浴・体操・歌・レクリエーション）
生活等に関する相談・助言、健康状態の確認、その他必要な日常生活上の支援を行ないます。

・季節行事　　誕生会
お花見バスハイク
七夕短冊作り
クリスマス会
豆まき　等

・創作活動　　畑作りや収穫祭
文化祭作品制作及び作品見学
習字・裁縫など趣味活動　等

・イベント行事　　デイ祭り
カラオケ大会
サークル・学生等による演奏会　等

運営

・各種会議の開催及び参加
（１）居宅介護支援事業所が主催するサービス担当者会議において同一利用者に関わる多機関に所属する異なる職種との連携を図り、問題解決を行ないます。

（２）デイミーティングにおいて常勤・非常勤の全員が参加し、各議題に対する事例を検討することで、情報共有や、業務改善を図ります。

・ボランティア、実習生の受け入れと中学校福祉学習への協力
（１）年間を通してボランティア(慰問等)、教員免許取得の学生や地元の中高生の介護実習の受け入れや福祉学習への協力を積極的に行ないます。

・各種研修への参加
（１）講師による研修や、職員が持っている技術を内部研修にて共有する事でスキルアップを目指し、利用者様へのより良いサービスへと繋げます。

事業名　　【在宅福祉サービス】

１６.　　デイサービス（指定管理者制度）

デイ祭り

・定期的な機関紙の発行

（１）デイだより「ホット☆デイ☆ホット」を年６回発行し、利用者様、ご家族へ施設利用における情報をお届けします。

・機能訓練や口腔衛生への取り組み

（１）機能訓練に重点をおき、いつまでも住み慣れた地域で生活が出来るようご利用者様の心身機能や活動性の維持・向上に繋がる取組を進めます。

（２）口腔衛生を行なう事で嚥下の機能を維持し、認知症や肺炎の予防を進め、口腔から繋がる健康維持への取り組みを行ないます。

事業名　【在宅福祉サービス】

１７．　障害福祉サービス事業

事業計画

企画目的・効果

利用者が、安心した在宅生活を送れるよう事業所の介護福祉士や訪問介護研修修了者が自宅に訪問し、援助の提供をいたします。

事業対象者	障害者認定を受けている方

内容・計画

サービス

◎　居宅介護事業
◎　重度訪問介護事業

*月曜～土曜日（午前６時～午後１０時）
（入浴・排泄・食事介助・掃除・調理・買い物）
生活に関する相談・助言・健康状態の確認、
その他必要な日常の支援を行います。

運営

（１）サービス担当者会議
サービス提供責任者が出席しケース検討会議を行います。

（２）ヘルパーミーティング
*定期的にヘルパー全員が参加して事例検討を行い
情報交換や共通認識を図ります。

年間予定

①ヒヤリハット・苦情事例検討
各事例検討にて問題解決をおこない業務改善を図ります。
②緊急対応と緊急処置
定期的に救命講習を行います。
③生活援助～調理編・掃除編
職員で協力しながらスキルアップを目指します。
④身体介助
各利用者様の身体状況にあった援助を進めるため
その都度、援助内容の検討を行なって行きます。
⑤各種研修会への参加や内部研修
安心したサービスを提供できることを目指します。

事業名　　【在宅福祉サービス】

１９．　　高齢者生活支援ハウス（指定管理事業）

事業計画

企画目的・効果

高齢者の方が安心して健康で明るい生活を送れるように支援いたします。

事業対象者	家族等の援助を受けることが困難であり、独立して生活することに不安のある方

内容・計画

サービス

（1）高齢のため居宅において生活に不安のある方に対し、必要に応じ住居を提供。

（2）利用者に対する各種相談、助言を行なうとともに２４時間体制援助及び緊急時の対応を行なう。

（3）利用者の虚弱化等に伴い、通所介護、訪問介護などの介護サービスを必要とする場合は、必要に応じ利用手続の援助等を行なう。

（4）利用者と地域住民の交流を図るための各種事業及び交流のための場の提供を行なう。
- ボランティアとの交流（企業ボランティア）
- 地域学生吹奏楽演奏

（5）生活の質の向上
- 買物ツアー
  （紋別 ～ホーマック、ツルハ、ＣＩＴＹ、町内のお店）
- お楽しみ会（月1回）など季節行事の実施）
- 花火大会
- 夏祭り見学ツアー
- ジンギスカンパーティー

運営
- 毎月のヘルパーミーテイングで職員、パート職員が参加し入居者の方について事例検討や意見交換を行い安全にサービスの提供が出来るよう図ります。
- 内部研修にて職員のスキルアップを目指します。
- 年４回、生活支援ハウス通信「キラッピー」を作成ご家族にお届けして入居者の方の様子をお伝えしています。

事業名　【生活福祉資金貸付事業】

２０.　生活福祉資金貸付事業

事業計画

企画目的・効果

低所得者世帯などに対して、低利または無利子での資金の貸し付けと必要な援助指導を行うことにより、経済的自立や生活意欲の助長促進、在宅福祉や社会参加を図り、その世帯の安定した生活を確保することを目的とする。

事業対象者	各制度対象者

内容・計画

下記の資金貸付手続きを地域民生委員のご相談をいただきながら実施。

① **生活福祉資金**

② **教育支援資金**

③ **総合離職者支援**

④ **特別緊急小口資金**

⑤ **臨時特例つなぎ資金**
※資金支給決定機関＝道社協

収支予算

収入	合計 71,000 円	支出	合計 71,000 円

（収支差額　0　円）

	今年度予算	前年度当初予算		今年度予算	前年度当初予算
受託金収入	71, 000	72, 000	**事務費**	37,000	38,000
都道府県社協受託金収入	71, 000	72, 000	研修研究費	31,000	31,000
			事務消耗品費	4,000	4,000
			通信運搬費	2,000	3,000
			助成金費用	34,000	34,000
計	71,000	72,000	計	71,000	72,000

事業名　【福祉サービス】

２１．　心配ごと相談

事業計画

企画目的・効果

町民の抱える悩み、問題点について相談を受け、適切な機関の紹介や問題解決の道筋について相談をすることを目的とする。

事業対象者	町民全般

内容・計画

① 月曜日～金曜日

② 8:30～17:30まで

収支予算

収入	合計 1,000 円	支出	合計 1,000 円

（収支差額　0　円）

	今年度予算	前年度当初予算		今年度予算	前年度当初予算
自主財源	1,000	1,000	**事業費**	1,000	1,000
			消耗器具備品費	1,000	1,000
計	1,000	1,000	計	1,000	1,000